シュエガンゴの会

事業名

ミャンマー人児童への初級日本語教室

取組内容

近年ミャンマーからの**避難民**が増加し、来日した子供たちへの日本語教育が急務となっている。そのような避難民の子供に対する日本語の**初期教育**及び**保護者の定住**に向けた支援を実施。

◆事業
令和７年４月１日～
令和８年３月31日

◆実績(人数・件数等)
年間で44回開催
参加児童は毎回３～４人

初級日本語教室
・会　場：豊島区高田
・実施日：毎週土曜日 14:00～16:00
・対象者：ミャンマーより日本に避難してきた子供たち（３歳～５歳）



効　果

日本語に初めて接する子供たちも1年間の授業を通じて簡単な日常会話、読み書きができるようになった。何よりも子供たちが日本語に興味を持つようになったことが大きな成果と言える。

事業を振り返って　代表　チョウ チョウ ソーさん



この1年を振り返ると、限られた人材（教師）と場所（教室）での日本語教室の運営は難しい面もありましたが、同じ教室で教えるミャンマー語教室の先生方の協力を得て当初の計画を達成することができました。この１年間の子供たちの日本語能力の向上を見るにつれ、初級日本語教室の必要性を確認することができました。